

◆「東アジア文化都市 2016 奈良市」公式HPに

蔡國強“船をつくる”プロジェクトの船の空撮映像をアップ！

「東アジア文化都市 2016 奈良市」のシンボルプロジェクトである蔡國強“船をつくる”プロジェクト。

その“船”の空撮映像を公式ホームページのトップ画面や公式YouTubeチャンネルにアップしました。

ドローンを使って撮影した映像は迫力満点で、あたかも海を航海しているようです。

そして、その先には東大寺大仏殿^{いにしえ}。古の大陸との往来・交流がよみがえります。

鏡池に浮かぶ“船”を空撮した貴重な映像を皆さんもぜひご覧ください。

①



②



③



④



⑤



ドローンを使っての撮影カット

◆寧波市「日中韓青年文化交流イベント」へ奈良市芸能団を派遣！

2016年東アジア文化都市事業の一環として6月17日（金）に中国・寧波市で行われる「日中韓青年文化交流イベント」に、奈良市から芸能団を派遣します。

この企画は、「東アジア文化都市 2016 寧波市」実行委員会の主催により、寧波市にある大学を会場に、日中韓の若い世代が様々な演目を披露することにより文化の相互理解を深めるものです。

奈良市からはソプラノの東野亜弥子さんとピアノの井本理絵さんが参加し、日本古謡「さくらさくら」や、ショパン作曲エチュード op. 10-12「革命」の独奏、そして中国で有名な歌曲「大海よ、わが故郷」を二人で披露する予定です。

若手演奏家として活躍されている二人には、奈良の文化の多様性をPRしていただくとともに、中韓の若い世代との文化交流を深めていただきます。



寧波市での本番に向けてならまちセンターホールでリハーサルを行う東野さんと井本さん

◆文部科学省で「東アジア文化都市 2016 奈良市」の企画発表会を開催！

「東アジア文化都市 2016 奈良市」の開催を広く周知するため、6月29日（水）に文部科学省記者会見室において企画発表会を開催します。

発表会には、仲川市長、宮田文化庁長官、そして中国・寧波市、韓国・済州特別自治道の関係者も出席し、東アジア文化都市事業の概要や3都市の取組について説明を行う予定です。

さらに、本事業のアドバイザーである北川フラム氏や舞台芸術部門ディレクターの平田オリザ氏にも参加いただき、9月3日から始まる「古都祝奈良—時空を超えたアートの祭典」の各部門の事業説明や古都祝奈良のロゴのお披露目も行う予定です。

この発表会を通じて、首都圏のみならず全国へ、東アジア文化都市事業の意義と重要性を広く周知し、事業の認知度を高めていきます。

今後もさまざまな手段で積極的なPRに努めていきます。

◆NARA-SHIPサポートクルー交流会を開催

古都祝奈良のインフォメーションサロンについて色々なアイデアが！

「東アジア文化都市 2016 奈良市」では、展示作品のガイドやイベント運営の手伝い、事業のPRなど、さまざまな分野でNARA-SHIPサポートクルー（ボランティアサポーター）が活躍しています。

これらサポートクルーの登録増加と仲間同士の親睦を深めるため、6月9日（木）に第5回NARA-SHIPサポートクルー交流会を開催しました。

交流会には初参加3名を含む10名のサポートクルーが参加し、古都祝奈良の期間中にインフォメーションサロンとなる奈良女子大学奈良町セミナーハウスの活用方法などについてグループワークでアイデアを出し合うとともに、交流を深めました。

今回は6月18日（土）に開催を予定しています。サポーター登録のない方も参加できますので、ぜひお越しください。



皆でアイデアを出し合いました

担当：奈良市東アジア文化都市推進課

電話：0742-27-0120

FAX：0742-27-0121

Mail：culturecity-nara@city.nara.lg.jp



公式HP



Facebook



Twitter